

第8回全社工務関係業務研究発表会

全社工務関係業務研究発表会の概要

本発表会は、電力流通設備に係る4部門(電子通信部門・系統運用部門・工務部門・土木建築部門)が一同に会して、設備保守の第一線で行われている研究活動の成果を全社に発表する場として平成11年より毎年開催しています。

発表会を通じて、支店や電力センターなどの改善活動や研究、コストダウンの検討・実施事例を広く水平展開し、現場技術力のレベルアップや本支店・部門間の情報共有を図っています。

第8回全社工務関係業務研究発表会

第8回を迎えた今年は9月28日、中電労組会館において、約150名が出席するなか、20件の研究活動の成果が発表されました。新工法・新装置の開発、劣化診断やその対策方法、システム構築による業務効率化など、い

ずれもコストダウンや電力安定供給に資する研究成果が披露され、活気ある発表会となりました。審査の結果、最優秀賞および6件の優秀賞が次のとおり選ばれ、審査委員長の大石電子通信部長より表彰状が授与されました。



発表会の様子

最優秀賞の概要

ヘリコプターによる鉄塔撤去工法の開発

発表者：加茂電力センター 多治見電力所 送電課 山口 誠

[概要]

山地の鉄塔撤去における課題として「鉄塔解体のため広い作業敷・伐採が必要」「借地・補償交渉が多岐」「鉄塔上部から解体するため、高所作業が多い」ことが挙げられる。

今回、新たに搬送補助装置を開発したことにより、鉄塔を原型のままヘリコプターで撤去可能とすることで、山地の作業敷・伐採範囲の縮小や工期短縮により大幅なコストダウンを図った。



撤去鉄塔の運搬

優秀賞 受賞件名

件 名	所 属	発表者
154kV以下OFケーブル絶縁油分析点検周期の見直し	中電力センター 地中線一課	松尾 敏樹
馬瀬川第一発電所2号ドラフト漏水探査について	飛騨電力センター 発電電技術課	大橋 正直
豊発電所水車騒音低減対策について	飯田電力センター 発電電技術課	富永 博文
大規模災害時における状況把握プログラムの開発	浜松給電制御所	藤田 典之
OPGW障害箇所特定手法の確立と気密試験のローコスト化について	津電力センター 電子通信課	平城 博基
昼神(発)補給用取水口に適した取水制限装置の開発	飯田電力センター 土木課	山本 浩康